

鬼頭たつや



新型コロナウイルス感染症対策

感染拡大防止を図り、区民の皆様の命と健康を守り
安心して暮らせる日々を取り戻すため取り組みます。
新型コロナウイルス感染症を乗り越えるために！！

新型コロナウイルス感染症に関する ご相談について

帰国者・接触者電話相談センター

次のいずれかに該当する人は、ご相談してください。

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の
強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい人(基礎疾患のある人)で、発熱や咳等の
比較的軽い風邪の症状がある場合

※妊婦の方は念のため早目に帰国者・接触者相談センターに
ご相談してください。

江東区保健所 保健予防課 感染症対策係 ☎03-3647-5879
(江東区帰国者・接触者電話相談センター)

日常生活で注意すること

- 手洗いを徹底しましょう
- 咳エチケットを守りましょう
- マスクを着用しましょう
- 体調管理に気を付けましょう
- 外出時は、「3密」を避けましょう
- 一人ひとりが対策に心がけましょう



新型コロナウイルス感染拡大に便乗した「振り込み詐欺」や「個人情報詐取」に 注意してください！

- 区職員等が給付のために、手数料などの振込みを求めることは絶対にありません。
少しでも不審な電話や郵便物だと感じたら近くの警察署に届けてください。



令和2年 議会活動ダイジェスト (後期)

第3回定例会 令和元年度決算委員会開催

令和2年第3回区議会定例会が9月25日～10月23日まで開催されました。

第3回定例会では、令和元年度各会計歳入歳出決算を審査する決算審査特別委員会が10月1日～10月7日までの間で5日間開催され、一般会計をはじめ各会計の歳入歳出決算の審議を行いました。
この決算審査特別委員会で産業経済費と土木費について質問しました。

第3回
定例会

本会議での一般質問

9月28日に開催された本会議におきまして江東区議会民政クラブを代表して大綱3点にわたり質問しました。

今回の質問は、江東区政が直面する課題に対する対策、更に皆様からの要望等を行政に強く訴えました。



大綱Ⅰ 区内観光における区と江東区観光協会の役割について

(1) コロナ禍の中での観光事業に関する区の認識について

Q: 全世界に蔓延したコロナ禍により日本人国内旅行消費額も外出自粛の影響により区内有数の観光地である門前仲町も寂しい状況にあるので観光事業への取り組みへの認識を質問しました。

A: これまでの「観光」に縛られず新たな視点を加味して観光事業を推進する。コロナ禍という状況にあっても観光が区の魅力を再発見する機会となるよう実施可能な観光事業を実施する。

(2) コロナ禍における東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた事業について

Q: 新型コロナウイルスの収束が見通せない中で、どのような開催になるのか全く想定できず困惑しているが、区は本大会開催に向けて検討している集客事業と感染対策について質問しました。

A: 区の観光協会やその他関係機関とも十分連携の上、開催形態に応じた事業を展開する考えである。また、参加人数の削減などコロナ禍における「新たな生活様式」を踏まえ事業を実施する。

(3) 江東区観光協会の自立に向けた取り組みについて

Q: 現在の観光協会の財源は9割以上が区からの補助金で賄われており財源の面からも自立は程遠い状態となっている。こうした状況の認識と今後の対応について区の見解を質問しました。

A: 江東区観光協会が中間支援組織として自立し、本区の観光事業の発展に寄与していくためには協会自らの自助努力が不可欠であり協働のパートナーとして必要に応じた助言の支援を行う。

大綱Ⅱ コロナ禍での商店街振興の取り組みについて

(1) プレミアム付区内共通商品券発行事業について

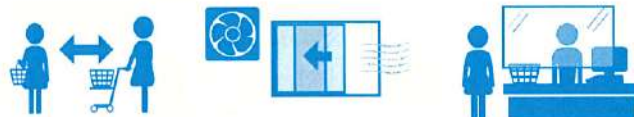
Q: 例年区民まつりの会場で、10%プレミアム付区内共通商品券を販売しているが、今回は例年とは異なり経済対策の一環として取り組むことから発行に関する趣旨の違いを質問しました。

A: コロナの感染拡大によって区民及び区内事業者に多大な影響を受けており、個人消費を喚起し地域経済の活性化を図るため、区独自の緊急経済対策としてプレミアム率や発行額を拡充した。

(2) 商店街活性化における今後の取り組みについて

Q: 新型コロナウイルスへの感染リスクの低減と区内経済の活性化の両面を図るために推進するためにコロナ後を見据えた新たな商店街活性化が必要と考えており区の見解を質問しました。

A: 新しい商店街の取り組みに対し、積極的な支援を行うとともに、商店街においても、今後3密回避を前提としたビジネスモデルへの更なる転換が必要であり、引き続き事業の充実を図る。



大綱Ⅲ 本区の災害対策の取り組みについて

(1) コロナ禍における防災訓練のあり方について

Q: 本区の災害対策において区が行う防災訓練は非常に重要な位置づけである。厳しい状況にあるが中止のままで良いのか懸念を抱いており、今後の防災訓練のあり方について質問しました。

A: 訓練の性質上「密接」「密集」とならざるを得ない訓練もありこうした訓練項目の精査・見直しが必要となる。今後、参加人数の絞り込みや訓練時間の短縮などについて改めて精査する。

(2) 防災備蓄用ラジオの全戸配布について

Q: 区では7月より防災備蓄用ラジオを配布しているがこれまでの進捗状況と配布を行う中での課題や区民から寄せられた意見についての把握方法と今後の対応に対する見解を質問しました。

A: 8月末時点で約6万7千戸に配布が完了している。今後臨海部の大型マンションでの配布の際に戸数や階数が多いことから、配布完了まで時間がかかることから効率的な配布に務める。

(3) コロナ禍における高齢者への防災上での対応について

Q: 全ての感染リスクは防ぎきれない中で、高齢者への対応は特に慎重に対応すべきと考えており、高齢者の感染リスクを下げるために区が進めるべき対応等について区の見解を質問しました。

A: 避難所で要配慮者用のスペースを設けるとともに、避難所での感染症のリスクをゼロにすることは難しいので、「在宅避難」や「縁故避難」といった避難所以外での避難について周知を図る。

— 区民の皆様へ —

この冬、心配される「同時流行」に備えるために3密を避けること、こまめに手洗いをするなど個人個人に出来る感染対策を地道に続けましょう。

皆様のご意見をお聞かせください

連絡先 〒135-0047 江東区富岡1-8-13
電話 090(4951)4540 FAX 03(3642)9658



ホームページアドレス <http://t-kitou.com/>